

イージス・アショアの配備に係る適地調査等について
丁寧かつ正確な説明と誠意ある対応を求める意見書

政府が秋田市の陸上自衛隊新屋演習場に配備を計画する地上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」について、防衛省は、この度、配備に係る適地調査の結果を取りまとめ、秋田県及び秋田市並びに秋田県議会及び秋田市議会、さらには住民に対する説明を行った。

しかしながら、今般の調査報告書において、配備候補地の選定に係る数値に重大な誤りがあったことは、新屋演習場が適地であるとする選定根拠をはじめ、防衛省の報告書全体の信頼性について疑問を抱かざるを得ない状況にある。また、こうした対応は、本議会はもとより、関係機関並びに住民の信頼を著しく損なうものであり、極めて遺憾である。

よって、国においては、イージス・アショアの配備について、不安や懸念を抱く地域住民をはじめ、県民の声を真摯に受け止め、各種調査に係る事項等については、他の候補地も含めてゼロベースで再検討・精査した上で、丁寧かつ正確な説明と誠意ある対応を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年6月27日

秋田県議会議長 加藤 鉦 一

衆議院議長	大島理森	様
参議院議長	伊達忠一	様
内閣総理大臣	安倍晋三	様
防衛大臣	岩屋毅	様